

# **Beusable Quick GUIDE**

Beusable.net ユーザブル使用 クイックガイド v\_2.3

2020.01.15

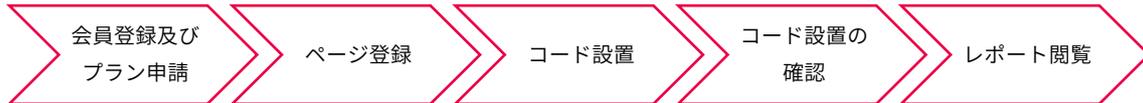
**TABLE OF CONTENTS**

Beusable.net ユーザブル使用 クイックガイド v_2.3.....	1
2020.01.15.....	1
<b>ページ登録およびレポートを閲覧する .....</b>	<b>3</b>
<b>ユーザブルを使用する - ヒートマップ .....</b>	<b>4</b>
1) デバイスタイプ .....	4
2) 流入経路 & 新規 / 再訪問.....	5
3) 新規 / 再訪問 .....	5
4) ヒートマップ・タイプ .....	5
5) クリックヒートマップ .....	6
6) ムーブ(マウスの移動)ヒートマップ .....	6
7) スクロール・ヒートマップ & アテンショングラフ .....	7
8) Path Plot .....	8
9) ライブヒートマップ .....	9
10) PV / UV 表示.....	9
11) ヒートマップの Scale ボタン .....	10
12) Average Fold .....	10
<b>ユーザブルを使用する-メニュー .....</b>	<b>11</b>
1) Reporting Heatmaps.....	11
2) Analytics.....	12
3) Comparing Referrers.....	13
4) Segmenting CTA.....	14
5) A/B Testing.....	15
6) Funnels.....	16
<b>実際の分析にユーザブルを適用してみる .....</b>	<b>19</b>

## ページ登録およびレポートを閲覧する

ページ登録の詳細ガイド: [ビューザブルのホームページ> サポート> 資料> ビューザブルのページ登録ガイド]

コード設定および確認用の詳細ガイド: [ビューザブルのホームページ> サポート> ビューザブルのコード設定ガイド]



ページ	設定	9月 PV	分析状態	トラッキングコード	開始日	終了日	連携レポート	レポート
Beusable_Main Exact http://www.beusable.net	⚙️	0	実行中	✓	2019-08-21	制限なし	OFF	→ 表示
Main Page Exact https://www.beusable.co.jp/	⚙️	0	未設置	設置確認	2019-11-05	制限なし	OFF	→ 表示
Main Page Exact https://www.beusable.co.jp/	⚙️	155	実行中	✓	2019-11-06	制限なし	OFF	→ 表示

「ページ登録」を通じて分析したいページを登録することができます。ページ登録後、発行されるコードを設置した上で、コード設置確認を実施してください。

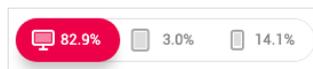
# ビューザブルを使用する - ヒートマップ

ヒートマップツールの機能の詳細ガイド：[ビューザブルのホームページ> サポート>資料>ビューザブル使用ガイド  
でAdvanced>04. ヒートマップ(Heatmap)]



ビューザブルの機能の大部分は、ヒートマップにより提供されています。ヒートマップの多様な機能を通じて、次のような情報を確認することができます。

## 1) デバイスタイプ



デスクトップ、タブレット、スマホ等多様なデバイスそれぞれに、どのようなUIが提供され、どのようなユーザー経験が発生するのか、それぞれを確認することができます。

## 2) 流入経路 & 新規 / 再訪問



A screenshot of a web interface showing a dropdown menu. The label '流入経路' (Inflow Path) is on the left. The dropdown is open, showing the selected option 'すべて' (All) in red text. A small downward arrow is visible on the right side of the dropdown box.

流入経路によって、ユーザー経験がどのように変化するか、把握することができます。

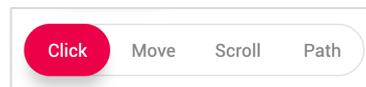
## 3) 新規 / 再訪問



A screenshot of a web interface showing two checkboxes. The first checkbox is checked and labeled '新規' (New). The second checkbox is also checked and labeled '再訪問' (Returning).

新規訪問のPVと再訪問のPVによって、ユーザー経験がどのように変化するか、把握することができます。

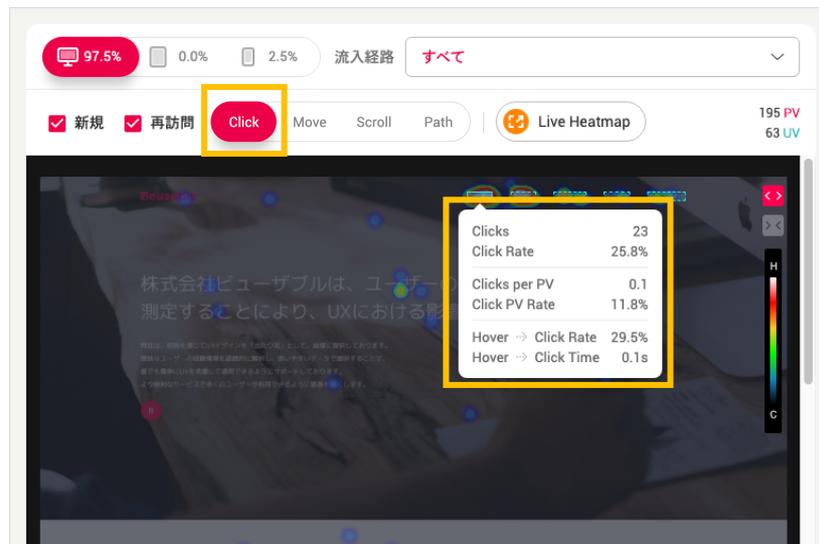
## 4) ヒートマップ・タイプ



A screenshot of a web interface showing a selection of heatmap types. The options are 'Click', 'Move', 'Scroll', and 'Path'. The 'Click' option is highlighted with a red background.

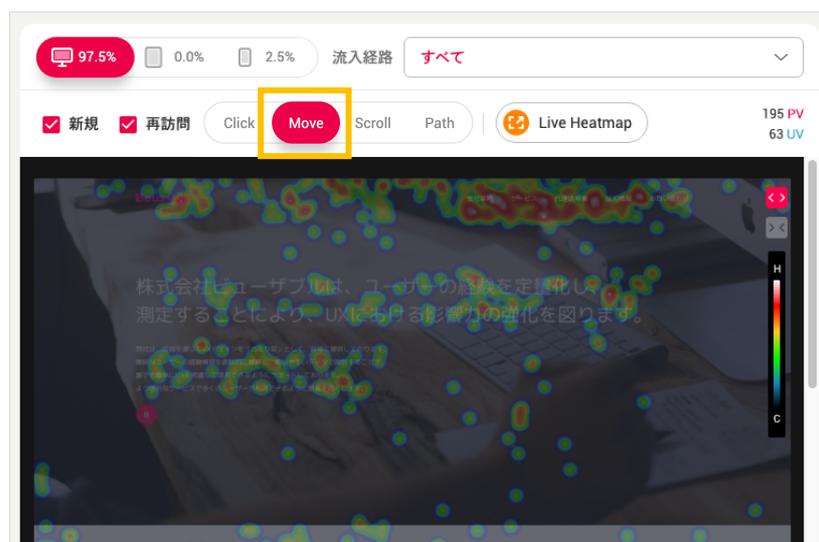
選択したオプションに該当する、ユーザーのクリック(Click)、マウスのムーブ領域(Move)、スクロールによる到達度(Scroll-ヒートマップ)と到達及び滞在時間をもとに反映した注目度(Scroll-Attention グラフ), またユーザーの行動フロー(Path Plot)を確認することができます。

## 5) クリックヒートマップ



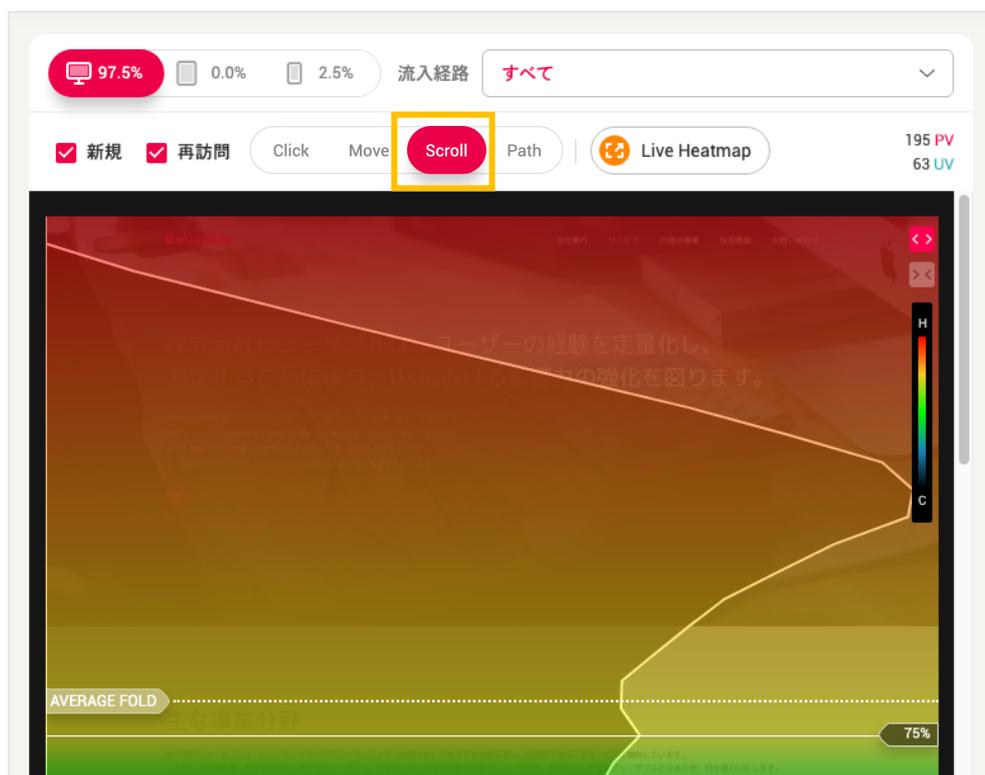
クリックヒートマップは、ユーザーがページ内でクリックした領域とその割合を提供しています。クリックヒートマップの情報でユーザーの目的地、そして最終コンテンツの消費領域を確認することができます。クリックヒートマップから、ユーザーのコンバージョンと目的を確認してみてください。

## 6) ムーブ(マウスの移動)ヒートマップ



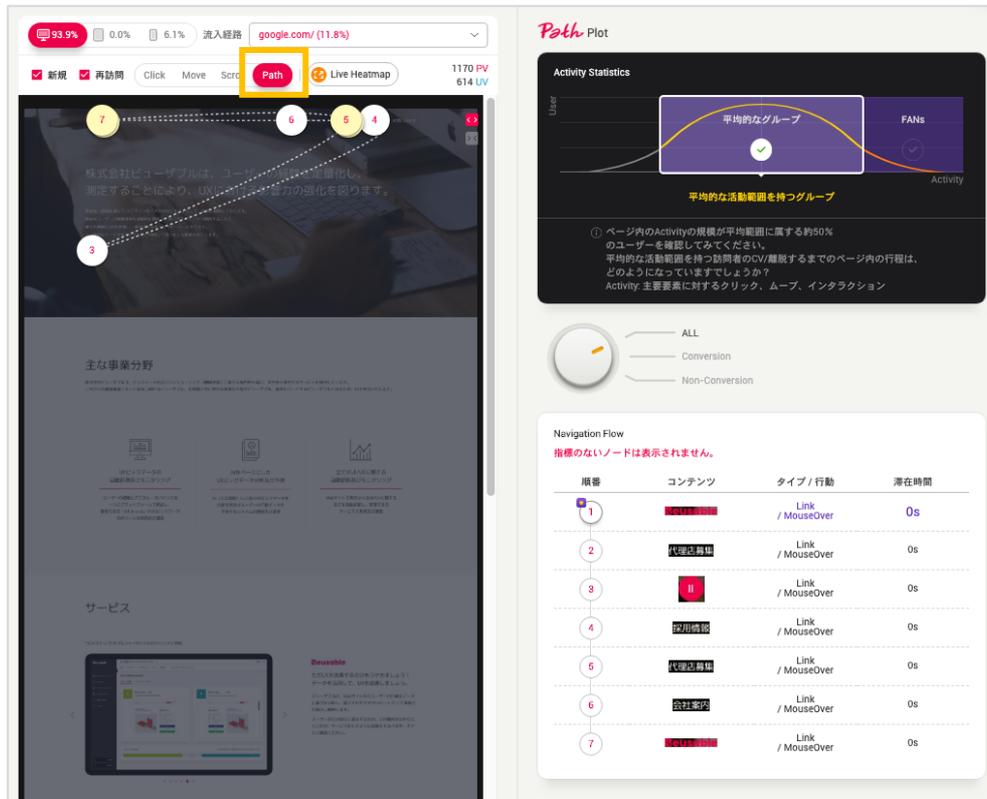
ユーザーのマウスカーソルの動きは、実際のコンテンツを見る人の視線とほとんど同じです。マウスカーソルが動いた領域を表示するマウスムーブヒートマップで、ユーザーがどのコンテンツを見ているか確認できます。マウスムーブヒートマップで、ユーザーが実際に確認した(見た)コンテンツを把握してみて、どのコンテンツに関心を持ち、こういったパターンでページを閲覧したか、確認してみてください。

## 7) スクロール・ヒートマップ & アテンショングラフ



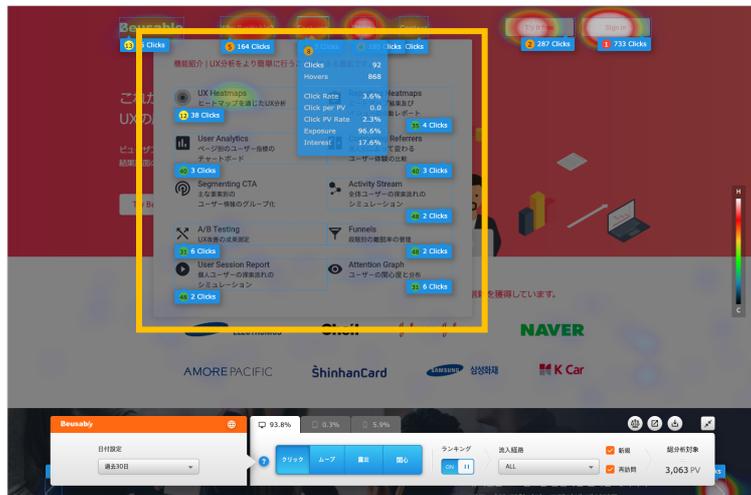
スクロールヒートマップは、各高さ毎にユーザーが到達した割合を表示します。アテンショングラフは、各高さ別の到達程度と滞在時間を反映し、注目度を表します。スクロールヒートとアテンショングラフをともに確認し、各高さ別のコンテンツに到達したユーザーの規模がどれくらいになるか、また、実際に該当位置をユーザーが注目したか、もしくはスキップしたか、確認してみてください。

## 8) Path Plot



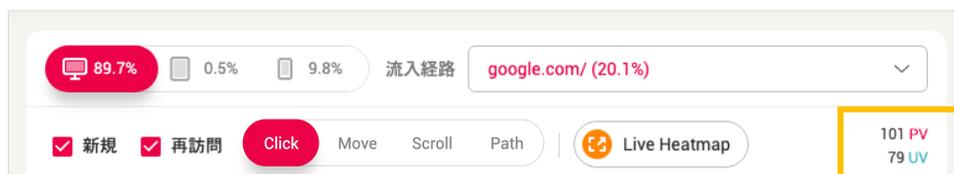
大部分のユーザーが、ページ内のコンテンツをどのような順番で消費しているか、Gaze Plot 形式の UI で確認することができます。ビューザブルならではの Path Plot で、ユーザーのコンテンツ消費フローを把握してみてください。

## 9) ライブヒートマップ



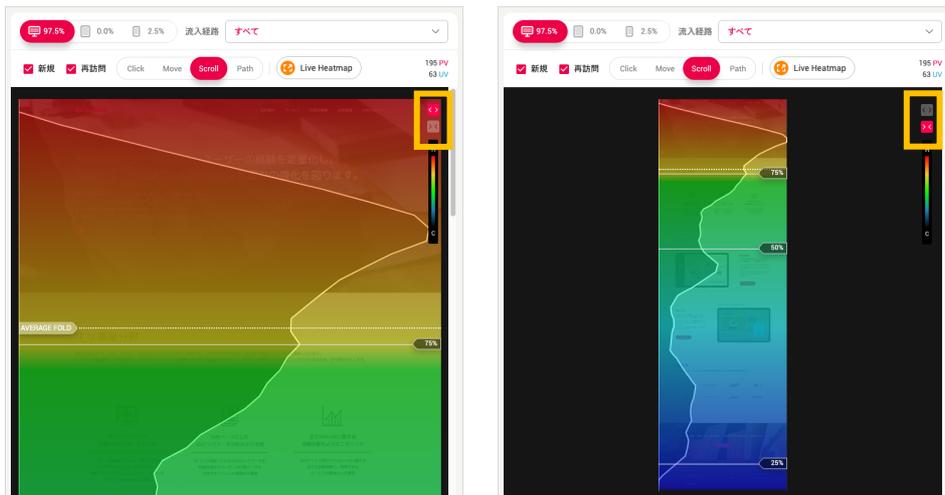
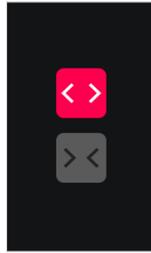
ユーザーのインタラクション(マウスのクリック、ホバー)により発生する隠しメニューやレイヤーのクリック、マウスムーブヒートマップの結果、コンテンツの露出度と関心度を確認することができます。

## 10) PV / UV 表示



ユーザーが設定したセグメントによる PV/UV データを表示します。

## 11) ヒートマップの Scale ボタン



スクリーンフィット機能を使えば、ユーザーが選択した URL のページをヒートマップ分析領域で縦幅にフィット、もしくは横幅にフィットさせて表示できます。

## 12) Average Fold

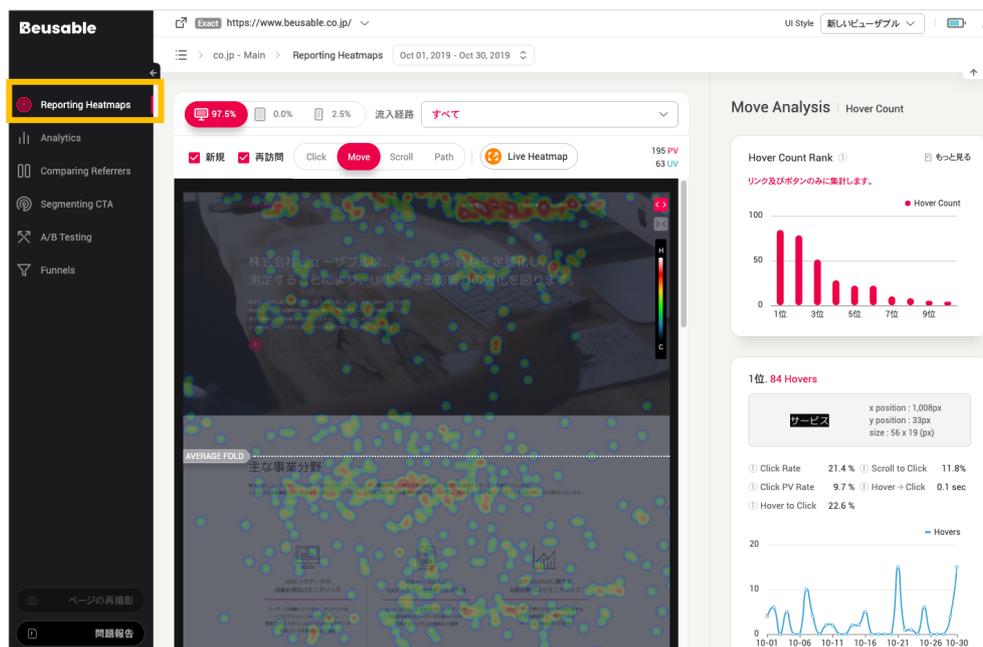


Average Fold とは、ユーザーの Above the Fold の平均の高さを指し、解像度に応じたブラウザの基本的な高さ(ファーストビュー)の平均値を把握することができます。

# ビューザブルを使用する-メニュー

## 1) Reporting Heatmaps

Reporting Heatmaps の詳細ガイド：[ビューザブルのホームページ>サポート>資料>ビューザブル使用ガイドで  
Advanced > 05. Reporting Heatmap (レポートニング・ヒートマップ)]



ヒートマップの重要情報を要約および分析したレポートです。ヒートマップツールのタイプを変更し、マウスクリック、マウスムーブ、スクロール及び注目度、探索順番フローについて詳細情報を確認してみてください。

### マウスクリック・ヒートマップの Reporting Heatmaps & マウスムーブヒートマップの Reporting Heatmaps

クリック、またマウスムーブが発生したコンテンツ(クリック可能なリンク、またはボタン)の順位情報とともに、付加情報を確認することができます。

## スクロールヒートマップの Reporting Heatmaps

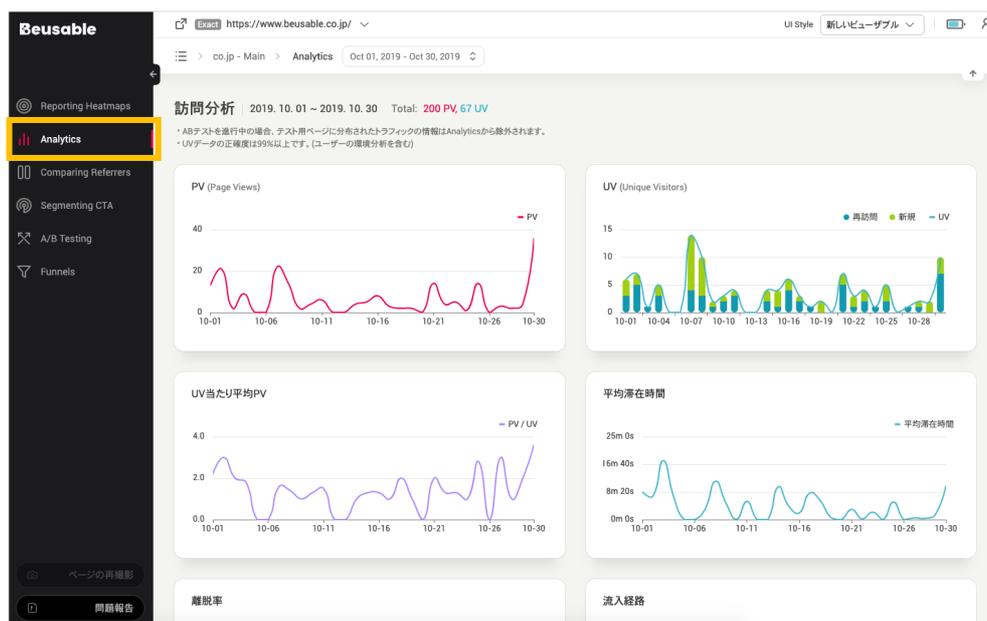
Average Fold の上部と下部に対するユーザーの活動の比較と高さ別のスクロールによる到達率の数値を確認することができます。

## Path Plot の Reporting Heatmaps

Path Plot により、ユーザーの探索フローを順番通りに整列し、表示するため、ユーザーの代表的な探索フローを把握することができます。

## 2) Analytics

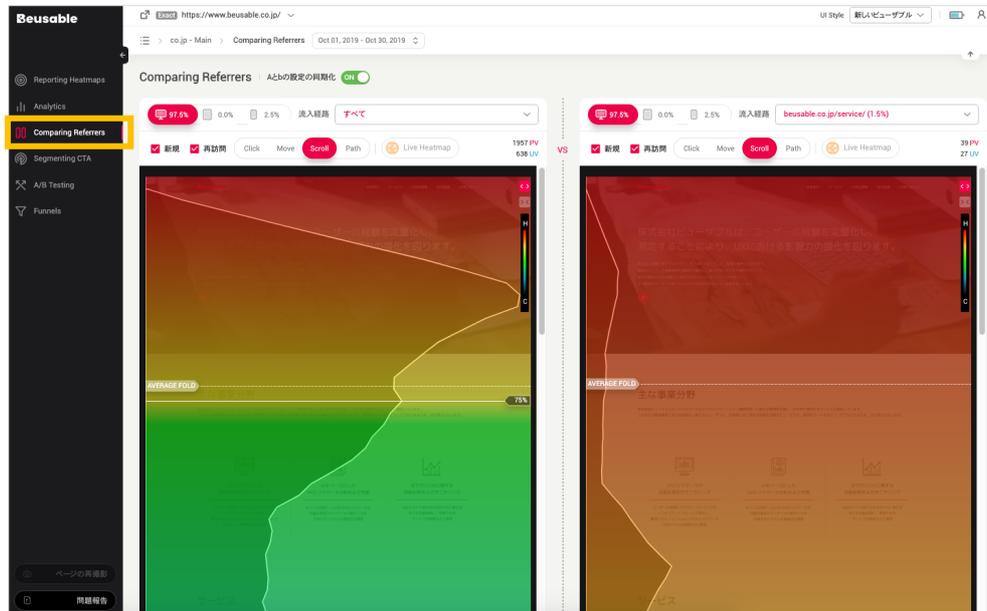
Analytics の詳細ガイド: [ビューザブルのホームページ>サポート>資料>ビューザブル使用ガイドで Advanced > 06.Analytics]



ユーザーの訪問に関わる指標を要約および分析したレポートです。提供している指標は大きく訪問分析、ページ流入及びコンバージョン分析、環境分析などに分類されます。

### 3) Comparing Referrers

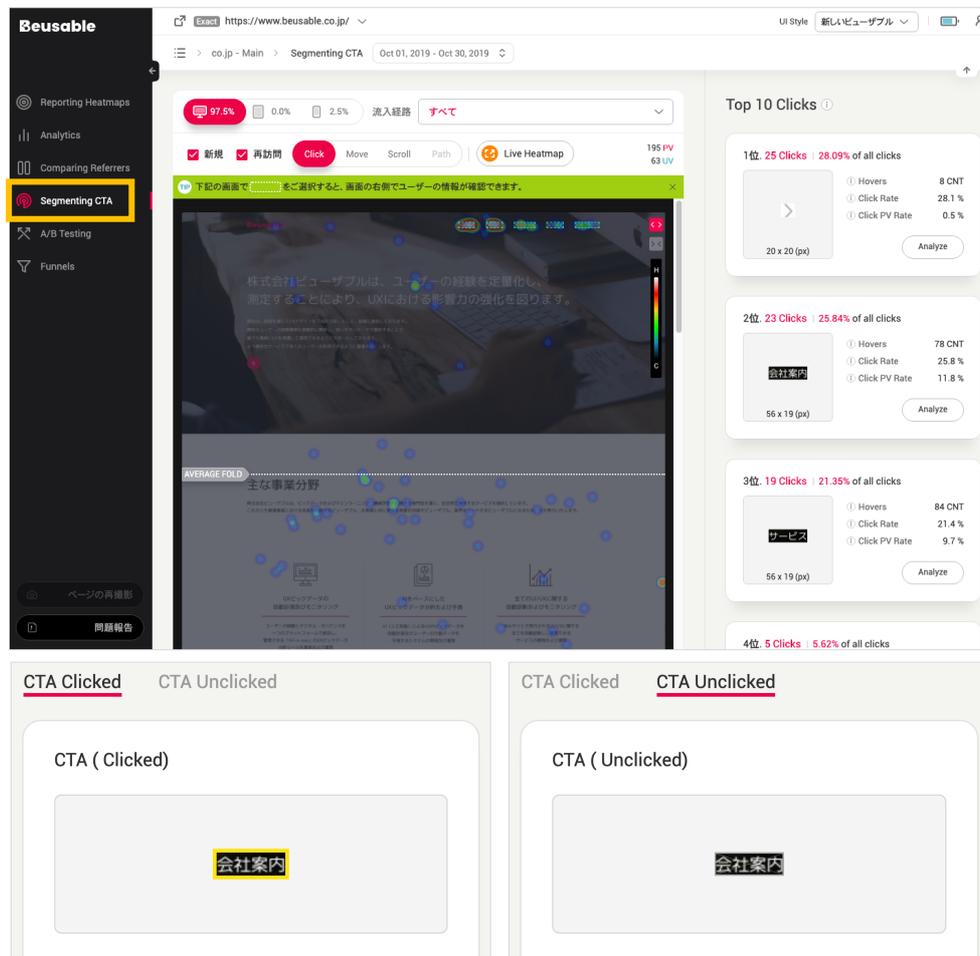
Comparing Referrers の詳細ガイド : [ビューザブルのホームページ>サポート>資料>ビューザブル使用ガイドで  
Advanced > 07. Comparing Referrers]



ビューザブルで提供するヒートマップを左/右それぞれに配置して流入経路、または多様なセグメント毎にユーザーの関心および行動、活動情報、コンテンツフロー等 UX を簡単に比較できる機能を提供しています。

## 4) Segmenting CTA

Segmenting CTA の詳細ガイド: [ビュザブルのホームページ>サポート>資料>ビュザブル使用ガイドでAdvanced>08. Segmenting CTA]



コンバージョンに関わるコンテンツをクリックしたユーザーと、クリックしていないユーザーについての情報(クリック/ムーブ/スクロールヒートマップ、流入経路、PV、UV、全体ユーザー対比新規 - 再訪問の割合、平均滞在時間)を確認することができます。

## 5) A/B Testing

A/B Testing の詳細ガイド: [ビューザブルのホームページ>サポート>資料>ビューザブル使用ガイドでAdvanced>09. A/B Testing]

The screenshot displays the Beusable A/B Testing interface. At the top, there's a navigation menu with 'A/B Testing' highlighted. The main content area features a large banner with the Beusable logo and the text 'A/B Testing' in large font. Below this, there's a sub-header '成果を比較するページをご登録してください。' (Please register the page you want to compare results). A graph shows 'Conversion Rate' on the y-axis and 'Before' (green area A) and 'After' (blue area B) on the x-axis. The 'After' area is higher, indicating improved conversion. A red button with a plus sign and the text '登録' (Register) is visible. Below the banner is an 'A/B Testing Report' section. It has two columns for variant 'A' and variant 'B'. Each column shows a conversion rate of 45%. Below the columns is a 'トラフィックの割合' (Traffic Ratio) bar chart showing 45% for variant A and 45% for variant B. To the right, there are two heatmaps comparing user behavior on the two variants.

ビューザブルでは、A/B テストのためのページ毎のユーザー分類を URL 登録だけで簡単に実施することができます。既存ページと成果を比較する B ページを用意し、ビューザブルで簡単に A/B テストを行い、UX の結果を分析することができます。

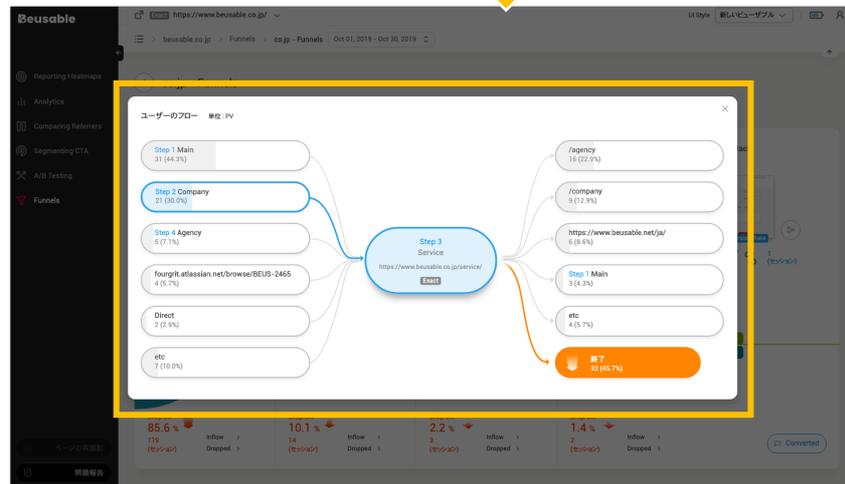
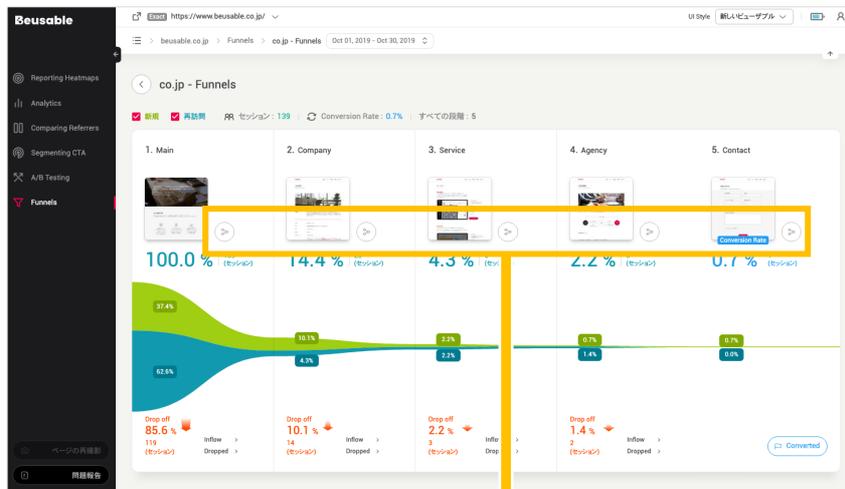
## 6) Funnels

Funnel の詳細ガイド: [ビューザブルのホームページ> サポート> 資料> ビューザブル使用ガイド Advanced > 10. Funnels & Session Report]

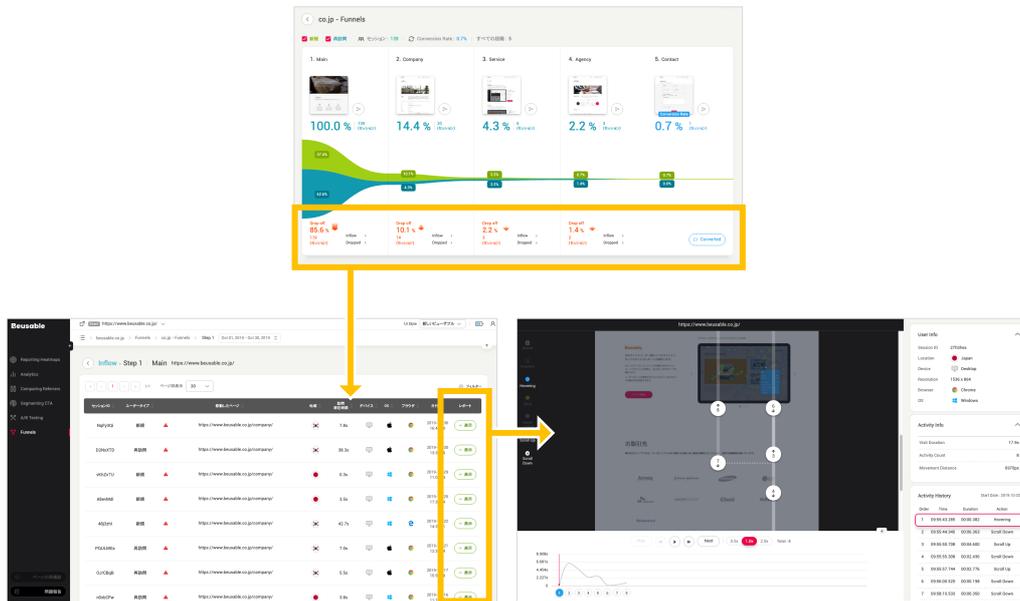


ビューザブルに登録されているページで、ユーザーの行動フローを事前に設定し、それぞれの段階別ユーザーの残存及び離脱の程度を分析したレポートを閲覧することができます。各段階の Inflow と Dropped の割合を分析し、高い離脱率を招く原因を見つけ出し、セッションレポートを通じてユーザーのページ間、ページ内の詳細探索フローを把握することができます。

(1) ユーザーフローを確認できる Funnels



(2) ページ内 / ページ間の詳細探索フローを確認できるセッションレポート(Session Report)



## 実際の分析にビューザブルを適用してみる

Quick Checklist の詳細ガイド: [\[ビューザブルのホームページ>サポート>資料>ビューザブル使用ガイドで Advanced >](#)

### 11. ビューザブルの分析を適用する]

ビューザブルの使用ガイドで提供している「11. ビューザブルの分析を適用する」を参考すると、ビューザブルを実際の分析にどのように適用し、分析できるか参考にすることができます。

- ① ユーザーがどの部分に注目しているのか把握できます。
- ② ユーザーを集中させるためには、どの情報を排除すればいいか確認できます。
- ③ CTA、またはバナー広告を配置するのに最適な位置がどこなのかについて分析できます。
- ④ ユーザーがページをスキップし、終了してしまったのかが分かります。
- ⑤ ページ内のどのような情報が無視されているのかが分かります。
- ⑥ ユーザーを惑わせるような要素がないか把握できます。
- ⑦ 各デバイスにおいて重要な情報が正しく表示されているのかが分かります。
- ⑧ スクロールを妨害する要素があるか確認できます。
- ⑨ ユーザーがクリック可能でない要素を、クリックしているかどうか分かります。
- ⑩ ユーザーが実際に見ているコンテンツを把握できます。